

# 1年生 学年通信

令和6年度 12月号



## 3分の2まで来ました



いよいよ12月です。2024年がもうすぐ終わろうとしています。みなさんにとってはどんな1年でしたか？

ドキドキしながら始まった中学校生活ですが、1年生の3分の2が終わろうとしています。とても早いですね。先日の集会でも伝えましたが、1年生のみんなは、4月から相変わらず素晴らしい学年集団のままでここまで来ました。2学期終了まであと10回の登校です。2学期、そして今年を良い形で締めくくってください。

## 危険予測を



素晴らしい学年集団である君たちは、このままどんどん良い方向で成長してくれると確信していますが、先生たちが心配しているのが登下校中の交通事故です。これも先日の集会で伝えました。この2学期は月に1回以上登下校中に1年生が事故に巻き込まれています。幸いにも大きなけがにはつながっていませんが、いつか大きな事故になってしまってもおかしくありません。

久御山中学校は、登校中に女子生徒がトラックにはねられて亡くなってしまったという悲しい過去があります。ヘルメット着用はその時から始まりました。現在1年生のみんなは、全員がヘルメットを装着して登下校をしています。これは今後も続けてください。令和5年度に道路交通法が改正され、すべての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました。これは、頭部損傷による死亡事故が多いからです。ヘルメットをかぶることにより助かる命があります。登下校中は自動車の交通量も多く、急いでいるドライバーもたくさんいます。絶対にヘルメットをかぶるようにしてください。

ただ、ヘルメットを被ったから絶対に大丈夫だということではありません。一番は「事故に遭わない」ということが大切です。そのためには「危険予測」です。「車が来るかもしれない」「車の運転手がこっちを見ていないかもしれない」という予測が必要です。事故が多発する場所の一つは「信号のない横断歩道」だと思います。

著作権の関係上イラストの Web 上への  
掲載は控えさせていただきます。

左の図は横断歩道付近で、逆の車線が渋滞している時のドライバーの視界のイラストです。全然見えないところから急に自転車が出てくることになります。このドライバーがイラストのように危険予測をしていていたら、自転車が急に飛び出してもすぐに止まってくれるかもしれません。しかし、このドライバーが遅刻しそうに焦っていたり、スピードをけっこう出していたり、ぼーっとしていたら…。「横断歩道を渡るときは一旦止まって左右どちらも必ず確認をする（イラストのような状況では、車の列を抜

けた段階で必ずいったん止まること）」を必ず実行しましょう。

登校時は先生たちに毎日元気な顔を見せてください。そして下校時には親御さんやご家族に毎日元気な顔を見せてください。先生たちもご家庭の方もそれを一番願っています。

# 1年生 12月の予定

日	曜	内容	給食	部活	最終下校
1	日				
2	月		○	×	16:00
3	火	1年生午前中授業	○	×	13:45
4	水	45分授業	○	×	15:30
5	木		○	○	16:45
6	金		○	○	16:45
7	土				
8	日				
9	月		○	○	16:45
10	火		○	○	16:45
11	水		○	×	16:45
12	木		○	○	16:45
13	金	三者面談①	○	○	16:00
14	土				
15	日				
16	月	三者面談②	○	○	16:00
17	火	三者面談③	○	○	16:00
18	水	三者面談④	○	×	14:00
19	木	三者面談⑤	○	○	16:00
20	金	給食終了	○	○	16:00
21	土				
22	日				
23	月	45分授業 部活動参加者は弁当必要	×	○	15:30
24	火	2学期終業式	×	○	14:00
25	水	冬休み(~1/6(月))			
26	木				
27	金				
28	土	学校閉校日(~1/4(土))			
29	日				
30	月				
31	火				

昼食：○…給食あり

×…給食なし

部活：○…あり

×…なし